

「お金がない、財源不足」と言いながら…。

守山市の基金は 92.8億円も

内 訳	H25年度末残高	H24年度からの増減
財政調整基金	19億8798万円	1391万円の増
減債基金	13億6603万円	209万円の増
職員退職基金	5億9524万円	1億8493万円の増
公共施設基金	44億6555万円	11億9214万円の増
文化芸術基金	4505万円	1万円の増
教育施設基金	4億5106万円	11万円の増
ふるさと応援基金	38万円	
ほたる基金	4500万円	
福祉基金	3億2000万円	
合 計	92億7631万円	

守山市議会 決算特別委員会 詳報

市民の努力で貯めたお金は 市民の長年の願いの実現のためにこそ、使うべき

守山市議会9月定例会で、昨年度（平成25年度）の会計決算認定の審査を行いました。日本共産党は、小牧一美議員が委員として審査に加わり、9つの会計決算のうち、一般会計、国保、介護保険、後期高齢の4つの決算について、歳入歳出のさまざまな問題点、課題を指摘し、国の悪

平成25年度守山市一般会計の決算額は262億6695万2千円。歳入の46%を占める市税のうち、個人市民税は対前年度比4933万円の増、法人市民税は実効税率の引き下げによる影響によって差引1億3166万円の減となりました。年少扶養控

除の廃止や、今年4月から消費税の増税など、国民には増税、一方で大企業には減税、国の税改正による影響が、ここ守山市の税収にもしつかりと現れています。

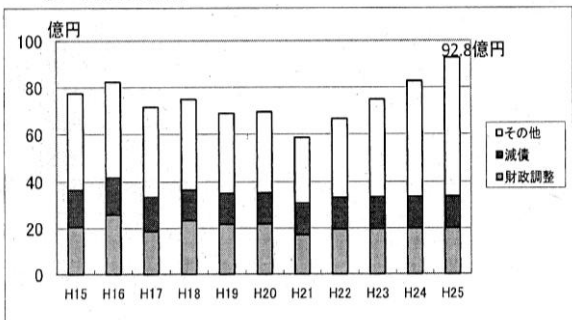
平成25年度は、遅ればせながら、子どもの医療費助成が、入院だけではなく中学校卒業まで無料に拡充されました。国民健康保険税も、ほんの少し（40才以上2人夫婦で、年745円）引き下げられました。また、老朽化していた浮気保育園を、民営化することなく公立の保育園として整備されました。いずれも市民の切実な願いであり、これまで議会内外でも要望してきたことです。

注目されるのは、基金残高が対前年度比10億2339万2千円増の92億7631万円と過去最高となっているという点です。守山市はこれまで、財政改革プログラムに基づき市

政と市長の政治姿勢の問題として反対しました。一般会計の審査では、守山市の基金がここ5年間で34億円も積み増しされ、昨年の余剰金の内のほとんど約12億円が公共施設基金の積み立てられていること、一方で住民の願いには冷たいことなど、その姿勢は問題、と指摘しました。

民には節約、財源不足として、市民の要望にこたえられないことが相次いできました。ところが、基金は、平成21年の58億5千万円から5年間で34億円も積み上げられました。今後、環境センターや庁舎建設など公共施設整備が控えているとはいえ、100億円近い基金をもっていることは、驚きです。一方で市は、風しんワク

① 基金現在高



チンへの助成を、昨年度は全く行おうとせず、やっと今年度からの実施を決定したのは県下で一番最後でした。子どもの医療費無料化についても、近隣市より大きく出遅れる形で、今年10月からやっとスタートです。これらの施策に必要なお金は数百万円。百億の基金がありながら、この姿勢は大いに問題です。さらに、昨年度だけで11億9214万円のお金が、公共施設基金に積み立てられました。公共施設基金残高は44億6555万円となつています。市民の福祉サービスや市民要望は後回し、ハコモノへお金が使われる、と言わざるを得ない実態ではないでしょうか。市長が強調する「すみやすさ」と「活力」。とりわけ「すみやすさ」の基本は、福祉施策の充実です。市民の大切な税金は、市民の暮らし、福祉にこそ回すべきです。

福祉の充実や市民の願いは後回しで貯めこみ

滋賀赤旗まつり

10/19 10時から
大津・膳所公園

記念講演 宮本たけし衆院議員
横井久美子コンサート/エイサー
和太鼓アンサンブル淡海響組等

日本共産党
守山民報

守山市議会議員
小牧一美
TEL・FAX 582-3785
<http://komaki.jcp-web.net/>

守山市議会議員
松葉栄太郎
TEL 584-3077
FAX 584-3466